



REEL No. 1-0489

0271

明治四拾四年六月拾六日接獲

書政務局

憲機第一四一號

永受第2037

御五條宮邸に於ては新附民之為元  
地味豊厚

京城民心状況

(第百九十九報)

昨十一日正午ヨリ今十二日正午迄ニ得タル民心状況左ノ如シ

○做新学校手工教授

東部蓮洞耶蘇教會附属做新女学校ニテハ本春課目中ニ手工科ヲ加ヘ新ニ内地ヨリ織物器械十台靴下製編器ニ台ヲ購入シ生徒ニ使用セシメ其製作品ハ之ヲ商賣

第9門  
課目付

四十四年六月二十日記録一部

店ニ賣却シ居レルカ生徒ノ父兄

ハ子弟ノ技藝ニ熟練セルヲ見テ深ク該施設ヲ喜ヒ居シリト云フ

○恩賜金洩レニ對

ニ不満

南部大林洞居李種春元益常朴元明等ハ前年警務廳ニ巡檢奉職中東学党來襲ノ際奮闘苦戰ノ結果遂ニ負傷シ多大ノ功勞アリ然ルニ保合後一般恩典ニ浴シタルモ

吾人ニ何等恩賞ナキハ總督府ノ  
調査不充分ノ致ス処ナリト稱シ  
不滿ヲ唱ヘ居レリト云フ

○侍天教擴張計更

侍天教大礼師金演局ハ同教ノ  
張ヲ企圖シ印刷物数千枚ヲ京城  
及地方支部ニ配付シ入教勧誘ニ  
努メ居レリト云フ

○洪淳旭ノ立腹

今回嚴旭ニ對シ土地取戻訴ヲ起

シタル洪淳旭ニ對シ毎日申報カ  
逮捕セラレタリトノ記事ヲ掲ケ  
タルハ名譽ヲ毀損スルモノナリ  
ト其告訴ヲ為スレシト稱シ居レ  
リト云フ

以上

明治四十四年六月十日

朝鮮人暗殺案并解民兵報告

大正元年十一月廿五日接受

機密第九號

秘受第一九八六號

寫

大正元年十一月十日

左与子街分館主任

外務省池生 岩永寛重

外務大臣閣下内田康哉殿

朝鮮人暗殺案并解民兵報告  
二開スル体

坊程来在岡高希之端領事館ノ日本友吏暗殺ノ目的ヲ以テ昨日解人皇甫正木(解民兵)於テ二回苦刑ヲ受ク四紙成法ヲ在厚洪馬

外務省

王蕭者、李氏妻、梁老點子、南市中華屋ト稱スル雜貨店ナル前記皇甫正木方々根探トシ暗殺案ヲ組織シ密カニ在岡高希日布友吏暗殺ノ計画ヲおシ居ル跡在秘井箱解民兵府秘案班員より南地森路日府正木兵、解民兵報告之且ツ右判事、見南ノ此方南彼ニ於テ逮捕スル様上友ノ内名トシテ日皇兵より及ニ申出テ付南彼ニ於テ由候リ返ルルニ前記ノ中皇甫正木ハ依然中華屋ニ在リ是立原ノ知府衙門前ニ解民兵業ヲ営ミ洪馬ハ太子春隣森朴正春方々ニ事食ニ思ハ疎跡不似ニ其處彼子ハ

果して左様不徳、企うおし居る事又つ其  
頃、懐測、丁争、或、何、事、お、ろ、ん、處、ア、リ、テ  
其、頃、の、捏、造、的、報、告、ナ、リ、事、實、ノ、真、相、未  
タ、判、明、不、致、ス、夫、然、シ、事、ハ、一、報、解、臨、時、付、負  
ノ、請、求、ヲ、受、シ、南、館、ニ、於、テ、彼、等、ヲ、逮、捕、ス  
ト、一、事、又、法、處、分、ニ、属、ス、一、事、件、ナ、レ、バ、西、式  
書、記、ヲ、逐、ク、シ、以、テ、証、據、不、充、分、ニ、シ、テ、犯、罪  
ナ、キ、ニ、於、テ、ハ、其、終、に、放、還、セ、ラ、ル、ハ、一、事、ナ、リ、新、ク  
テ、一、途、ラ、ニ、留、置、ニ、出、入、ス、ル、概、白、解、人、ノ、互、抗、心  
ヲ、昂、リ、シ、彼、等、ヲ、シ、テ、善、報、運、動、ヲ、激、成、  
セ、シ、ノ、唯、ク、一、在、留、置、高、希、也、飲、事、彼、ヲ、疎、ス、  
ル、傾、向、見、出、高、幾、可、解、身、ノ、愈、々、以、テ、行、  
友、書、ニ、離、背、シ、進、シ、テ、報、解、院、法、上、ニ、一

外務省

層、始、得、リ、カ、ノ、事、モ、難、斗、一、カ、一、新、ノ、如、キ、事、  
然、ラ、事、々、様、ノ、事、モ、有、之、云、ハ、一、カ、一、カ、一、カ、一、改、  
法、下、ニ、在、ル、多、數、報、民、ノ、事、ナ、レ、バ、之、ヲ、解、體、  
ス、ル、ノ、方、法、モ、世、之、亦、之、ヲ、懐、キ、来、ル、ヲ、ト、因、難、  
ト、有、キ、依、テ、少、費、ニ、求、メ、臨、時、府、員、ノ、請、求、ニ、  
應、答、ス、ル、旨、ニ、對、シ、テ、ハ、奉、給、ニ、如、力、カ、ス、ル、事、  
ヲ、希、シ、高、南、館、報、告、ヲ、シ、テ、一、報、解、院、由、頃、  
中、ニ、者、之、少、費、自、身、ニ、於、テ、モ、去、ラ、セ、バ、報、  
告、報、中、事、務、局、ニ、在、リ、(之、マ、テ、三、四、回、報、告、行、ハ、ル、  
コ、ト、ア、リ) 買、物、ニ、托、ラ、ル、事、分、留、置、日、店、ニ、在、ル、テ、  
談、話、ヲ、交、ハ、シ、法、由、ノ、状、況、ヲ、窺、フ、モ、高、電、モ、平、  
日、ト、異、ル、事、務、局、之、因、リ、略、殺、ノ、如、キ、報、  
告、亦、有、リ、要、ス、ル、事、務、局、之、因、リ、略、殺、ノ、如、キ、報、

寂者之爲(カウサハ)白濁ノ民ニ有之其地人  
今ヨリ近真信義(カウサハ)ト云テ新(カウサハ)殺業(カウサハ)有之其  
レカカニ(カウサハ)南地(カウサハ)道(カウサハ)名(カウサハ)ノ解(カウサハ)人(カウサハ)有(カウサハ)力(カウサハ)有(カウサハ)出  
入(カウサハ)之(カウサハ)由(カウサハ)業(カウサハ)テ(カウサハ)少(カウサハ)及(カウサハ)多(カウサハ)事(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)其(カウサハ)事(カウサハ)有(カウサハ)成(カウサハ)或(カウサハ)  
何(カウサハ)事(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)端(カウサハ)端(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)事(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)  
トト(カウサハ)信(カウサハ)し(カウサハ)昌(カウサハ)百(カウサハ)成(カウサハ)學(カウサハ)整(カウサハ)務(カウサハ)部(カウサハ)也(カウサハ)既(カウサハ)部(カウサハ)也(カウサハ)兵  
大(カウサハ)信(カウサハ)道(カウサハ)名(カウサハ)ニ(カウサハ)解(カウサハ)介(カウサハ)ノ(カウサハ)事(カウサハ)ノ(カウサハ)換(カウサハ)抄(カウサハ)ノ(カウサハ)業  
不(カウサハ)十(カウサハ)百(カウサハ)人(カウサハ)日(カウサハ)陶(カウサハ)道(カウサハ)名(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)信(カウサハ)道(カウサハ)名(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)解(カウサハ)ノ(カウサハ)業  
怒(カウサハ)テ(カウサハ)以(カウサハ)テ(カウサハ)三(カウサハ)時(カウサハ)有(カウサハ)余(カウサハ)之(カウサハ)事(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)用(カウサハ)徒(カウサハ)リ(カウサハ)夫(カウサハ)一(カウサハ)漸  
次(カウサハ)話(カウサハ)頭(カウサハ)リ(カウサハ)解(カウサハ)人(カウサハ)也(カウサハ)怒(カウサハ)ニ(カウサハ)持(カウサハ)シ

我(カウサハ)政(カウサハ)府(カウサハ)ノ(カウサハ)初(カウサハ)能(カウサハ)ニ(カウサハ)仁(カウサハ)政(カウサハ)ヲ(カウサハ)布(カウサハ)キ(カウサハ)今(カウサハ)多(カウサハ)ヤ(カウサハ)解(カウサハ)  
内(カウサハ)地(カウサハ)ノ(カウサハ)解(カウサハ)人(カウサハ)ノ(カウサハ)事(カウサハ)由(カウサハ)何(カウサハ)人(カウサハ)日(カウサハ)標(カウサハ)ノ(カウサハ)幸(カウサハ)福(カウサハ)ヲ  
受(カウサハ)ケ(カウサハ)フ(カウサハ)アリ(カウサハ)大(カウサハ)多(カウサハ)數(カウサハ)ノ(カウサハ)解(カウサハ)民(カウサハ)ノ(カウサハ)克(カウサハ)ク(カウサハ)我(カウサハ)仁

外務省

政(カウサハ)ヲ(カウサハ)解(カウサハ)せん(カウサハ)中(カウサハ)ニ(カウサハ)少(カウサハ)數(カウサハ)頑(カウサハ)冥(カウサハ)ノ(カウサハ)浪(カウサハ)人(カウサハ)等(カウサハ)  
アリ(カウサハ)時(カウサハ)ニ(カウサハ)實(カウサハ)効(カウサハ)ナ(カウサハ)ル(カウサハ)規(カウサハ)望(カウサハ)ヲ(カウサハ)企(カウサハ)テ(カウサハ)先(カウサハ)年(カウサハ)伊  
孫(カウサハ)公(カウサハ)ノ(カウサハ)吟(カウサハ)午(カウサハ)費(カウサハ)ニ(カウサハ)情(カウサハ)殺(カウサハ)之(カウサハ)近(カウサハ)ク(カウサハ)方(カウサハ)内(カウサハ)務(カウサハ)者  
ヲ(カウサハ)情(カウサハ)殺(カウサハ)セ(カウサハ)ント(カウサハ)企(カウサハ)テ(カウサハ)らん(カウサハ)が(カウサハ)如(カウサハ)ク(カウサハ)不(カウサハ)良(カウサハ)合(カウサハ)子(カウサハ)今  
尙(カウサハ)未(カウサハ)根(カウサハ)確(カウサハ)らん(カウサハ)ニ(カウサハ)至(カウサハ)らん(カウサハ)風(カウサハ)説(カウサハ)ニ(カウサハ)依(カウサハ)シ(カウサハ)ハ(カウサハ)南(カウサハ)洋(カウサハ)島  
ニ(カウサハ)時(カウサハ)々(カウサハ)不(カウサハ)良(カウサハ)解(カウサハ)人(カウサハ)ノ(カウサハ)事(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)由(カウサハ)ナ(カウサハ)ル(カウサハ)が(カウサハ)貴(カウサハ)大  
人(カウサハ)ニ(カウサハ)何(カウサハ)カ(カウサハ)事(カウサハ)ナ(カウサハ)キ(カウサハ)ヤ

ト(カウサハ)ま(カウサハ)シ(カウサハ)ト(カウサハ)ナ(カウサハ)リ(カウサハ)貨(カウサハ)同(カウサハ)致(カウサハ)シ(カウサハ)テ(カウサハ)其(カウサハ)道(カウサハ)名(カウサハ)ト  
先(カウサハ)刻(カウサハ)通(カウサハ)ス(カウサハ)ル(カウサハ)飲(カウサハ)事(カウサハ)ヲ(カウサハ)解(カウサハ)人(カウサハ)情(カウサハ)殺(カウサハ)際(カウサハ)ニ(カウサハ)實  
らん(カウサハ)私(カウサハ)情(カウサハ)ヲ(カウサハ)受(カウサハ)飲(カウサハ)シ(カウサハ)テ(カウサハ)其(カウサハ)事(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)端(カウサハ)端(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)  
ント(カウサハ)ス(カウサハ)ん(カウサハ)也(カウサハ)ニ(カウサハ)テ(カウサハ)本(カウサハ)件(カウサハ)ニ(カウサハ)實(カウサハ)シ(カウサハ)テ(カウサハ)未(カウサハ)タ(カウサハ)別(カウサハ)ニ  
有(カウサハ)ク(カウサハ)也(カウサハ)ナ(カウサハ)シ(カウサハ)余(カウサハ)ノ(カウサハ)解(カウサハ)人(カウサハ)ノ(カウサハ)事(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)端(カウサハ)端(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)  
人(カウサハ)時(カウサハ)々(カウサハ)不(カウサハ)良(カウサハ)解(カウサハ)人(カウサハ)ノ(カウサハ)事(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)端(カウサハ)端(カウサハ)有(カウサハ)之(カウサハ)

理解方アリ自己ノ利害ヲ考ヘ其意ヲ  
コトナシ又純粹農民ニ至ラテハ横道ニシテ  
耕作ノ外他意アリナシ唯少数ノ豪農者  
ハ解人ニ至ラテハ多少批的ノ動ヲ  
おス由多ク然レトモ彼等ノ畢竟ノ級  
ニ依リテ棚田ノ買入リハ純ハス又大筆ヲ  
以テ存食ヲ兼ルルハ其途ニ過キス時  
殺計畫ノ如キ事ニ至ルハ其意ニ付  
其意ヲ益ノ極ト云フヘク余ヲ事感ルル解  
人有力者ニ付テ余ハ常ニ今日トニ付シ  
反抗ルルハ不利益ナシハ批的運動ヲ廢止  
スル様勸告シ居シレ然レテ有力解人ノ  
云フ意ニ依リテ批的運動ヲおスカ如キハ  
外務省

カ  
カ  
カ

貴人署名由譯友本内閣去(解人ニシテ)初解  
臨督府ニ於テハ其批的解人ノ旨欲拂ト  
免做ラ居ルニ就テハ免多ク風評アリ  
其人物性行如印ト切ハシキ也  
送  
彼ノ云フ如ク福位解人ノ言ハ分トモ云  
フヘク今アリ約二十年其厚暮ニ迫リ  
公署後置セリシ其時同署名ニ更スルナ

り向器撤廢ノ時一時廢棄トナリ其情事  
喜ノ時ニ情玉可憐ニ入りテ南地乃乃  
御前ノ事務ニ及ビ事変平定後下  
ルル坪ニ於テ解人ノ子堂ヲ起シ其意ニ  
促事申 召高口題ノ由ノ南時ノ口  
務替弁矣録貞ノ通 決取トナリタ  
モノニシテ外院中今口ニ及一ノ李回去ノ召  
高ニ於テ 経歴ノ新クノ如シ加ルニ彼  
相高ノ不動産ヲ有シ且ツ現ニ南地ノ  
通譯友タカカ故召高唯ノ解人先  
紫トシテ解人ニ仰ルレシ召高解人  
中李ノ名声ヲ知ラサレモナノ大小ノ  
事体ニ何事ニ要スル彼ニ亦候ル由ニ

外 務 省

テ解人由知リテ新ニ本召高ニ解人  
元最良ニ彼ヲ防記ス子解人本意  
集ノ被アリ隨テ概自解人モ彼ヲ防記  
ス事ニハヤシ然レカカ夫際上ノ出  
費ニ耐ハス寧ニ辞取ニテ出費ヲ減セ  
トノ希望モアコトナレバ彼自ラ概自運  
動ニ従事ス事ナカハ下 為ク其意  
由實ノ由召高ニ本意回去ノ名聲アルヲ利申  
解民懐柔ニ努力シテ今ノ召高ノ現狀上  
召高トシテ召高ニ然ル中政事ト存ス所業  
者ノ由リ召高任民ノ七八割ハ解人ニシテ  
召解人ニ召高ニ於テ生息者ノ一大要事  
スル解人アリテ召高ニ生息者アリト



云々、隨テ其處ニ在ル者解民カ支即政府ニ  
帰投スルコトハ直接ニ其處ニ在ル者保衛  
上及財政経済上ニモ影響アリ、其處スレバ  
將來ニ於テ第一ニ其處ニ在ル者ヲ悉ク  
原國トモシキ可キ事ニ付テ支即政府カ解民  
懷柔策ヲ採リ、其處スレバ支即政府カ  
ノ政策ナク、之ニ及シテ政府ニ在リテハ  
院治上ノ關係ニ依リテ支即政府ニ在リ  
テ人ト見做シ可キ能キ事ヲ保衛シテ  
之ヲ懷柔シ可キ政府ニ信託爲得也、云  
々、其處ニ在ル者ハ其處ニ在ル者解民ノ爲  
メハ其處ニ在ル者ヲ支即政府ニ投シ、其  
以テ支即政府ニ編入セシムルカ、或ハ其  
ハ誤解シ、其處ニ在ル者支即政府カ懷柔  
スルコトニ依リテ其處ニ在ル者解民、院治上  
新テ支即政府ニ投シ、其處ニ在ル者ハ其  
月十日國慶紀念日ニ於テ其處ニ在ル者  
介三子ノ通リ、其處ニ在ル者解民ハ其  
思ニ其處ニ在ル者支即政府ニ投シ、其  
理リ解スル者ニ在リ、其處ニ在ル者  
ナク、財政困難ニシテ其處ニ在ル者  
氏子ノ民ヲシテ其處ニ在ル者解民トシ  
完全ナル保護ヲ受ケ、其處ニ在ル者  
利益タルコトヲ感シ、其處ニ在ル者  
会後ハ其處ニ在ル者解民ノ多ク、其  
事ヲ疑ハズ、其處ニ在ル者解民ノ

外務省

其處ニ在ル者解民ノ多ク、其處ニ在ル者  
事ヲ疑ハズ、其處ニ在ル者解民ノ

意圖全般ニ疏通セザル者ノ概ハ解人子ニ  
於テ其旨多ク而事微ハ彼字ヲ保シ度  
セシヨリ也却テ解民永隆ノ古クニ設置セ  
シムルカ如クニ誤解 せんモノアリ又解地ニ於テ  
濶刑セラルルカ或ハ産信ヲ定ケルニ浮浪解人等  
寫多ニ極信ニテ婉ルリ求ルモノハ忽高シ  
難ク自然概ハ的ニ動ク事久ク漸次成ニ  
就テ若クニ玉々ト被存ク美史シ而良解  
人ニシテ朝解由也ニ於テ下級官吏ニ依リ  
鞭笞ノ苛費ト耻辱トアリ交ケルモノモ身  
一段ニ写多ニ入ル時ニ玉々ト交ケルモノ便ア  
リ概ハ興シカニテ時ニ成リ支即地力有  
貴者多クニ依リ又支即者多ト但シテ

外務省

字彙ニ據影セラルルカ如キ次第ニ(彼ホノ事ニ)  
ヲ撰テリ得ルニ於テハ實際以蔵ニ字ニ平  
事柄ナリト云ハ意味ノ解人ニ依リテハ  
以テ即ハ實ニ傍リト云ニ是レハ彼字ノ精  
神爲高ハ意外ノ道マテ影也昔リ照ラテテ  
聖民ノ子童ノ成長ト昔ニ遠ニ一級ノ意  
不平ノ解人ニ依リ写多ニ一國概ハ解人ノ  
果實多シカ如キ恥勢ニ立玉ル事ナキヲ保セ  
ルト有キ就テハ朝解由也ニ於テハ微罪不  
横者ノ方針ヲ以テ不良解人ヲ爲ヒ是  
等シ又南写多ニ於テハ概ハ解人ノ多ク其  
動ルル下モ朝解院法上甚ラク者多クナラ  
ク限リ又充分ノ補授ナキ場合ニ於テハ

可申候事ナリ凡令色實ナリ御守ヲ拒撫シ  
 ラテ思ハノ隙ニ御守ヲ討テ日時ニ候事ナリ也  
 ニシ永年ナリ御守ノ御守ヲ御般セシムヘキ  
 方法ヲ候ルニ時ハ一方ニ候テ支那地方  
 懐柔スルニ拘ハラス他方ニ候テ支那下級  
 及ノ要政諸事ノ事ヲ更ニコトナシム  
 子ノ速達ヲ免脱ニ事ナリ時様ニ可者之  
 ト存テ依テ子ノ御守ノ御守一件ニ付シテハ  
 臨替所更ト候方ニ付日今極力由儀ナリ  
 ハ者之ヲ御守ノ一方ニ御般充分ナラサレ  
 又ハ他ノ御守ノ理由ナキ御守臨替所  
 欠ノ御守更トモハ及ハズニ應セザル御守  
 ニ者之ヲ御守御般充分ニ付日今極力由儀  
 事代理ニ申候シ且ツ御守更トモハ及ハズ  
 送付後更ニ御守更トモハ及ハズ御守更トモ  
 御守更トモハ及ハズ御守更トモハ及ハズ

外務省

子ノ速達ニ御守更トモハ及ハズ御守更トモハ及ハズ

附屬書類添付

大正五年七月十八日接

朝鮮人移住調査表送達ノ件

附類頂號

公信第八〇號

大正五年七月六日

駐務高

第一課  
大正五年七月廿壹日記録係接受

在間島

總領事代理鈴木要太郎



外務大臣男爵石井菊次郎殿

移住鮮人調査表送達ノ件

大正五年 六月中當地會寧間ノ中點火狐狸溝嶺北麓  
ル新興坪ニ於テ調査セル同街道通過鮮人移住數別紙ノ  
通り茲ニ及進達候 致具

附類頂號

受16884

受目付了

大正五年自六月一日起至六月一日鮮人移去者戶數調查表											大正五年自六月一日起至六月一日鮮人移來者戶數調查表														
戶數				職業				前住地			籍地				前住地				籍地						
計	男	女	計	農	商	職	前住地	移住地	農	商	職	籍地	移住地	農	商	職	籍地	移住地	農	商	職	籍地	移住地		
計 一八	一	一	一	一	一	一	咸南道端川郡 銅佛寺	咸南道	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	咸北道富寧郡 釜坪	
一	一	一	一	一	一	一																			
二	一	一	一	一	一	一																			
三	二	一	一	一	一	一																			
五	三	二	二	二	二	二																			
四	三	二	二	二	二	二																			
三	二	一	一	一	一	一																			
二	一	一	一	一	一	一																			
一	一	一	一	一	一	一																			

在開島日本帝國總領事館

寫

六四二〇 倫敦發 大正九年五月九日午後八時  
本省着

内田外務大臣 珍田大使

第四一七号

客年貴電第三七一号ニ関シ

朝鮮ニ於テ管刑廢止實施セラルシ

ルニ於テハ序ヲ以テ外務大臣ニ話

シ置キ度ク其ノ他ニモ施政上改

革アリシコトヲ宣傳材料トシテ詳

細係電報アリタル

(七日 後六三〇)

原書ニ第二部ニ在リ

外務省

寫

大正九年五月十三日付  
政ニ様密送第七五號

拓殖局長官宛  
植原次官

朝鮮ニ於ケル管刑制度廢止並ニ  
施政改革ニ関スル件

朝鮮ニ於ケル管刑制度廢止、件ニ関  
シ、客年十一月四日付拓第五二一〇号ヲ  
以テ御回答、次第有之候處右管  
刑制度廢止並ニ施政改革ニ関スル  
宣傳材料電報方ニ付左記ノ通リ

外務省

在英珍田大使ヨリ電報有之候間何  
分ノ義御回示相成度此段申進也

記

管刑廢止朝鮮ニ於テ實施セラレタルニ  
於テハ序ヲ以テ外務大臣ニ語レ置  
キ度又宣傳材料トシ度ニ付其他ニ  
モ施政上ノ改革アリタリハ詳細係ニ  
電報ヲ乞フ

原書ハ外務省ニ在リ